

青年部だより



会長
森下 卓男

いつの世も、新しい時代を切り拓こうとする志し高き人間と、その志しに共感する人間、時を越えてその志しを受け継ぐ人間達による「志しの共感と連鎖」が、郷土をそして日本を築いてきました。

「志しの共感と連鎖」。それは我々でいうならば、「商い」であり、YEG諸先輩方

が築いてこられた「精神」であり、今集うメンバーの一人ひとりから生み出される新たなる「志し」であり、それらが灯火（ともしび）となって、より広く、より永く繋がってゆく連鎖反応であります。

様々な巡り合わせの中で取り組む全ての事業が、今集うメンバー全員の「志質」向上に寄与し、YEGとして果たすべき地域貢献に繋がり、引いては舞鶴と日本の発展へと結びつく様に、取り組んで参りたいと思います。皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

女性会だより

京都府商工会議所女性会連合会全体事業に参加して

去る3月5日、京都府商工会議所女性会連合会・全体事業としての講演懇親会が総勢122名の参加のもと、「京都ブライトンホテル」で開催されました。

また午後からのスケジュールでは、裏千家今日庵見学と、お茶席も設けられているため、着物姿の会員を交えた舞鶴女性会19名はバスにて一路京都に向かいました。

午前の部では茶道資料館副館長、今日庵文庫長、京都造形芸術大学教授である筒井紘一氏の「茶の湯の感性」と題した講演会が催され、茶の湯のルーツやお茶にまつわる文言の興味深い解説から始まり、本題の感性を保つためには「感動」「驚き」「興味」という3つの心得があることや、日常生活の美を発見する心が審美性を養う事に繋がる事であるなど、茶人としての味わいのある講演内容はいずれも女性に不可欠な大切なものとして深く胸に刻み込んだものです。

最後に裏千家ゆかりの女性茶人「新島八重」のエピソードを大河ドラマと関連つけての洒脱な話は本当に楽しいものでした。

昼食を兼ねた懇親会のあと「今日庵」に移動し、シンボルである兜門から続く路地、茶庭、茶室の案内と説明を受け、いよいよ「平成茶室」にて呈茶接待を受けます。

まずお家元夫人のご挨拶にはじまり、我ら松井会長が正客となり莊厳な雰囲気の中、薄茶点前が静々と進められ、心のこもった一椀を頂戴し「茶道資料館」の見学を終えて帰途につきました。

「今日庵」改裝のため見学を中止されているなか、宗家のお心づくしのお計らいで当日の見学が叶ったこと、この一日、日本文化の真髄に触れることが出来たこと宗家の皆様、企画立案された女性連合会の皆様にあつく御礼申し上げます。 合掌

記：奥雲 由美子

「志質向上」

～繋がれ！ 拡がれ！ 郷土を担う高き志し～

[平成25年度 青年部 役員名簿]

単会役職	氏名	事業所名
会長	森下 卓男	セイブリビング(株)
直前会長	鉄尾 隆	(有)鉄尾石材店
副会長	齋藤 大	(有)ソニックマイヅル
〃	辻 香	(有)辻石材店
〃	林 和成	(株)林設備工業
専務理事	川上 英明	(株)カワカミハウジング
理事	江波 明	(株)エナミ精機
〃	大滝 雄介	(株)大滝工務店
〃	小宮山晋平	(有)コニヤマ
〃	迫田 充弘	(株)迫田自動車
〃	嶋田 秀也	嶋田水産
〃	中川 貴之	舞鶴かまぼこ協同組合
〃	長崎 寿夫	(有)川又商店
〃	丹山 雄策	ヤシマニヤマ(有)
〃	原口 巨誉	(有)なおこう
〃	藤元 裕泰	(有)魚たつ
〃	森本 隆	(株)DIY STYLE
〃	山本治兵衛	日鶴食品工業所
監事	清水 勝司	つる清
〃	高田 啓司	(株)たかた荘 ホテルマーレたかた
参与	眞下 英夫	(株)ましも



全体事業参加者。今日庵・兜門を背景に